

防災ワンポイント 第71回 中標津町防災の日



じゃがいもずきん
「ききぼう」くん

毎年10月4日は、中標津町防災の日です。

1994（平成6）年10月4日、根室半島沖を震源とした北海道東方沖地震が発生しました。この地震で中標津町も、建物や道路が損壊し、断水により給水車が出勤するなど、大きな被害を受けました。

中標津町では、この災害を教訓に、いつどこで起こるか予測がつかない災害に対して、当時の惨状を改めて思い起こし、日頃からの備えに万全を期してもらうなど、広く住民に防災意識を高めてもらうため、10月4日を中標津町防災の日と定め、啓発活動を実施しています。

地域ぐるみの防災活動が重要です。当時を知っている人は地震がもたらした教訓を思い出し、知らない人は知っている人から学び、お互いに協力し合い、災害に強い地域にしましょう。

日頃からの防災への心構えと準備が大切です！

- 1 家族で災害から身を守る方法を、話し合っておきましょう。
- 2 家具の転倒防止をして、家の中の安全対策をしておきましょう。
- 3 非常持ち出し品と備蓄品は、リュックサックなどにまとめ持ち出しやすい所に用意しておきましょう。
- 4 避難場所や連絡方法は、日頃から確認しておきましょう。
- 5 地域ぐるみの防災活動を実施しましょう。

中標津町防災の日啓発事業 2019避難所体験防災セミナー

様々な防災グッズに触れながら、避難所体験を通して、災害への備えや避難所での心得などを学べます！

避難所とは、避難するための場所のことで、指定避難所や福祉避難所、シェルターなど様々な分類や用語があります。避難所は、災害発生時、避難者に安全・安心な場として市区町村が設置します。

避難所には、年齢も性別も職業も、生活水準も生活形態も…みんなバラバラな人が避難して来ます。家屋の倒壊などで自宅での生活ができなくなった人、水や食料などが不足して自宅で生活できない人、避難勧告や避難指示の発令で避難してきた人…、避難所には、それぞれの事情をかかえた様々な人が、避難して来ます。

中標津町でも災害時、避難所を設置します。ただ、避難所はホテルではありません。食事、室温、物資の支給、臭い、トイレ…快適な避難所運営を目指しているものの、なんと言っても災害時。水も電気もガスも、食糧も物資もままならない状況の中、バラバラの人たちの集まりの避難所では、どんな生活を送るのでしょうか？自分で用意しておかなければならないものは何？避難生活の極意とは？

災害発生（想定）から始まり、非常持ち出し袋を持って避難所へ避難、昨年9月に発生した胆振東部地震から学ぶこれからの災害対策を中心に、レスキューキッチンでの炊き出し、避難所体操など、実際の災害時の避難所をリアルに再現した訓練と防災セミナーです。防災に興味のあるみなさん、ぜひ、参加してみませんか？

●日 時…令和元年10月6日（日） 午前8時～午後3時20分

※災害発生（想定）は、午前8時です。

●場 所…中標津町役場

●講 師…日本赤十字北海道看護大学 災害対策教育センター長 根本 昌宏氏
北海道災害リハビリテーション推進協議会 作業療法士 吉岡 英章氏／理学療法士 遠藤 力氏

※申込みが必要です。申込みは、お早め！

詳しくは別途チラシをご覧ください。

無料
です！

中標津町
地域防災リーダー
養成講習も
兼ねています！



中標津町

毎年10月4日は 防災の日です！



1994（平成6）年10月4日22時23分、北海道東方沖地震が発生しました。地震の規模は、マグニチュード8.2。この地震は、2011（平成23）年3月11日14時46分頃発生した東北地方太平洋沖地震が起こるまでは、気象庁がデータを整理している1923（大正12）年以来、日本周辺で発生した地震としては、最大級の地震でした。

最大震度は、震度6。釧路市と厚岸町で観測されました。

被害は、負傷者437人、住宅全壊61棟、半壊348棟、一部損壊7,095棟、浸水184棟。一部損壊7,095棟、浸水184棟。死者9人、行方不明者2人。道路の損壊、崖崩れ、マンホールの浮き上がりなども発生しました。埋立地を中心に、液化現象も発生しました。

釧路市の被害が目立っていましたが、中標津町をはじめ根室管内の被害も甚大で、国道や道道など多数の道路が寸断され、家屋も多数全壊しました。

中標津町では、当初、震度4とされていましたが、地震計が設置されている場所が市街地から離れており、地盤も頑丈であったことから、被害状況から判断して、震度5強～6弱程度だったと推測されています。



写真は全て、当時の中標津町の様子です。中標津町では、重軽傷者117人、住家倒壊破損3,499棟など、被害総額9,500,000,000円のものすごい被害でした。

詳しくは、総務課 防災係まで。